

第 31 回補助事業に関する第三者委員会（令和 7 年 7 月 3 日開催）に
おける委員指摘事項とその対応

指摘事項	対応状況
<執行率の向上に向けた取組について> 【佐藤委員】 ○ セーフティネットや緊急対策などの実施が多いことにより一定の不用額が出ることは理解するが、その他の事業で不用額を減らす努力や工夫はしているのか。	交付決定等、各事業の進捗を確認し、機構担当者が事業説明会等で事業内容を周知し、執行率向上に努めた。 また、堆肥舎等長寿命化推進事業については、事業実施主体に対して追加要望調査を実施するよう依頼し、事業実施主体において追加要望調査を実施した結果、3 件要望が上がった。
<成果物等の情報提供について> 【小澤委員】 ○ 各事業の成果物や畜産関係団体の HP 一覧などを alic の HP で一元的に閲覧できるようにしてもらいたい。 【長命委員】 ○ alic の HP 等で食肉に関する調査結果が集約して見られるところはあるのか。	alic の HP で公表している「畜産業振興事業の採択の概要及び補助の実績」ページに、該当事業の事業実施主体の HP へのリンクを掲載し、調査結果や成果物が確認できるよう改善を図った。
<成果物の配布先について> 【小澤委員】 ○ 事業の成果物の配布先に大学の附属農場や農業高校も追加してほしい。	事業実施主体に成果物の配布先を確認し、大学の附属農場や農業高校への配布のない事業については事業実施主体に対し配布先の追加を検討するよう依頼した。